

科目名	コマース研究ゼミナール	科目コード	1212	単位数	2
担当者名	坂口 可奈	開講セメスター	第7セメスター	開講年次	4年次

● 授業のねらい

将来どのような仕事に就くにする、コミュニケーション能力、ディスカッション能力、プレゼンテーション能力、課題発見能力は重要です。今後、育った背景や習慣が全く違う人、自分とは正反対の考え方を持つ人と共に仕事をするようになるでしょう。その時のために、「他者がその意見を持つに至った背景も考慮した上で、否定ではなく批判することができ、自分の意見を論理的に主張できるような人」になりましょう。本ゼミナールでは、これらの力を伸ばすための基礎を学んだあと、「ヒト・モノ・カネ」のうち「ヒト」に焦点を当てて、輪読とディスカッションを行います。また、数回2000字程度のミニ・レポートを書くことで文章力も養います。

● 到達目標

- ・議論の作法を身に着ける
- ・文章作成の基礎を身に着ける
- ・自分の意見を論理的に主張できるようになる

● 授業内容

- 1週目 イントロダクション
- 2週目 文章の書き方（基礎）
- 3週目 文章の書き方
- 4週目 「批判的」とは何か
- 5週目 批判的に読む
- 6週目 批判的に考える
- 7週目 『貧困の克服』 「危機を越えて アジアのための発展戦略」
- 8週目 『貧困の克服』 「人権とアジア的価値」
- 9週目 『貧困の克服』 「普遍的価値としての民主主義」
- 10週目 『貧困の克服』 「なぜ人間の安全保障なのか」
- 11週目 『多数決を疑う 社会的選択理論とは何か』 第1章
- 12週目 『多数決を疑う 社会的選択理論とは何か』 第2章
- 13週目 『多数決を疑う 社会的選択理論とは何か』 第3章
- 14週目 『多数決を疑う 社会的選択理論とは何か』 第4章
- 15週目 『多数決を疑う 社会的選択理論とは何か』 第5章
- 16週目 ミニレポート発表

● 準備学習(予習・復習)等の内容

自分の担当ではなくても、指定された文献を必ず読むこと

● 成績評価の方法・基準

平常点（議論への参加度、報告）100%
 全てのミニレポートを提出した学生のみ成績評価の対象とする

● 履修上の留意点/課題に対するフィードバックの方法

ゼミは毎回出席することが求められます。体調不良等で欠席する場合は、事前に教員にメールしてください。

● テキスト

アマルティア・セン（2002）『貧困の克服 アジア発展の鍵は何か』集英社新書 640円
 坂井豊貴（2015）『多数決を疑う 社会的選択理論とは何か』岩波新書740円

● 参考書

伊丹敬之（2007）『創造的論文の書き方』有斐閣1700円

● 更新日付

2019/02/02 07:18